

MOTTAINAI 使

令和3年度わが家のごみ減量アイデアからご紹介!

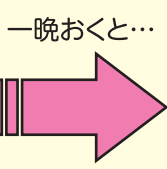
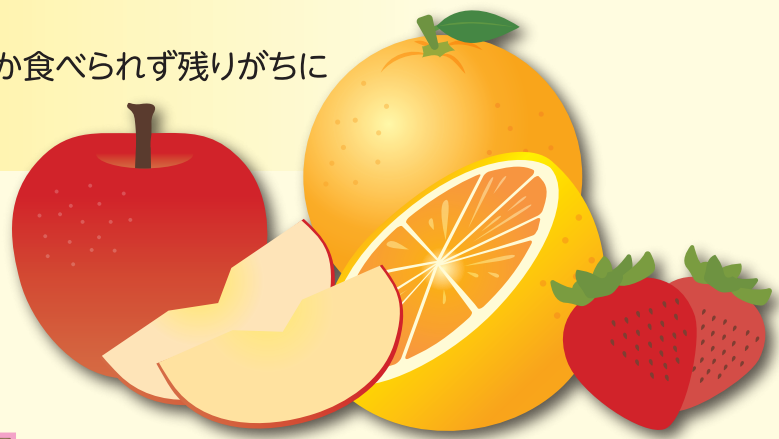
まだまだできる! 食品ロス削減の工夫

「砂糖漬けでフルーツ消費♪」

すっぱい柑橘類や甘さの足りないフルーツ、なかなか食べられず残りがちになりませんか?
たくさん柑橘類をいただいた時にもおすすめです!

作り方

- ① 柑橘類は皮をむく
- ② 砂糖をフルーツが隠れるくらいふりかける (きび砂糖・グラニュー糖・砂糖どれでも)
- ③ 軽く混ぜて、冷蔵庫で一晩冷やす
- ④ ヨーグルトやパンケーキにかけてどうぞ!



★おすすめは酸味があり、果肉の粒がしっかりした柑橘類。粒がしっかりしたものは皮がむきやすいので、子どもと一緒にむいても楽しいですよ♪
甘さが少ないキウイもおいしく食べられます。砂糖漬けは手軽に少量のできるなので、イチゴやブルーベリーでも機会があればお試しください!



「葉物は冷凍して使い切ろう!」

大根葉や白菜など、使い切れずに捨ててしまうことはありませんか?
冷凍することで長持ちさせられるので、しっかり使い切りましょう。

白菜 白菜はざく切りして茹でずに冷凍し、必要な分だけ使う。

大根葉 軽く茹でてみじん切りにし、保存袋に平らにして冷凍する。

★お味噌汁の具がないときや、青いものが足りないときに砕いて入れたり何かと便利です!

ごみゼロ達人を探せ! 木津川市内で、ごみ減量に積極的に取り組んでいる事例を大募集!

こんな人・団体・企業が頑張っているよ!という事例をご存知の方は、ぜひまち美化推進課にお知らせください。自薦・他薦を問いません。すてきな取り組みをどんどんお知らせください★
勝手ながら表彰&MOTTAINAI使等で紹介していく予定です!

たとえば...

△△ではテイクアウト商品を持ち帰る容器に入れてくれるよ



〇〇スーパーでは、賞味期限が近い値引き商品を複数点買った粗品をくれるよ



壊れたおもちゃを修理してくれるひとがいるよ



などなど

- 詳しくは市HP、募集要項をご確認ください。
- 応募方法はごみ分別アプリ内応募フォーム、応募用紙の持参・郵送・FAX・メール送信いずれでもOKです。
- 個人の方にはごみ減量チャレンジセットをプレゼントします。
(※ 同一住所で1セットとなります)

【募集期間】
令和4年10月1日(土)～11月18日(金)まで

※このチラシは「雑がみ」としてリサイクルできます。

令和3年度の可燃ごみ袋有料化の 収支はこのようになりました。

	項目	決算額	
収入	家庭系可燃ごみ袋販売収入	104,382千円	
支出	指定ごみ袋作成費	16,683千円	
	必要経費	取扱店への販売手数料	5,314千円
		指定ごみ袋保管・配送委託料	3,893千円
		可燃ごみ組成調査委託料	2,332千円
		その他(ボランティア袋等作成費)	443千円
		市民提案型ごみ減量活動等補助金	1,393千円
	不法投棄対策	1,199千円	
	活用事業費	情報発信事業	894千円
		環境保全指導員	2,219千円
		古紙集団回収事業の拡充	10,423千円
		生ごみ処理容器普及事業	539千円
		ごみ分別アプリ配信事業	2,354千円
		ごみ収集拠点設置等補助金	381千円
		自治体マイナポイントモデル事業	11,102千円
		支出計	59,173千円
	収支		45,209千円

可燃ごみの組成調査に ご協力をお願いします。

可燃ごみのさらなる減量化と再資源化を推進するため、10月～11月に組成調査をおこないます。

この調査では、可燃ごみにどのようなものが含まれているのか、資源化できるものは混じっていないのかなどを調べ、今後の施策の基礎数値とします。

一部の地域において、通常のごみ収集車とは異なる車両で収集することがあります。ご理解とご協力をお願いします。



令和4年4月～7月までの一日1人あたりの可燃ごみ排出量は、平均すると**398.8g**
令和7年度の目標数値(326g)まであと**72.8g**です!

▲昨年度の可燃ごみ組成調査時に排出されていた食品の一部

◎端数処理により、内訳と合計が一致しない場合があります。
◎有料化による収益は、循環型社会推進基金へ積み立てし、ごみ減量等のための環境施策に活用しています。
令和3年度末の基金残高は216,086千円となっています。

知ってる? “フードバンク木津川”

～食品ロスをなくして、必要とするひとにつなげる試み～

※令和3年度市民提案型ごみ減量活動等補助金交付事業です。

食品ロス削減の具体的取組のひとつ、“フードドライブ”。

ご家庭の「ストックに買ったものあまり食べない」「いただいたもの、たくさんあって…」といった食品を集め、必要とされる方々や団体に寄付する取組です。

木津川市内のNPO法人「手をつないで」と木津川市社会福祉協議会は、令和3年4月から「フードバンク木津川」を運営しています。

令和3年度は合計6,696点(約2.6t)の食品を木津川市社会福祉協議会・木津川市くらしサポート課を通じて、必要とされる方や、市内9カ所の福祉施設に配布されました。



どんなものを受け入れているの?

常温保存ができて、賞味期限が1か月以上の未開封のもの。

たとえば…

米、乾麺、餅、インスタント食品、レトルト食品、缶詰、調味料、お菓子etc…



8月のHarves木津川台店での
フードドライブは、
小学生ボランティアが大活躍!
新規ボランティアも募集中です。

フードドライブ設置拠点(令和4年9月時点)

- 木津川市社会福祉協議会 木津・加茂・山城各支所の1階窓口(常設)
- PLANT木津川店(常設)
- グルメシティ南加茂台店(常設)
- Harves木津川台店(毎月第2火曜日)
- フレンドマート木津川店(毎月第2水曜日)

[令和4年10月発行]

〈問い合わせ先〉〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110-9 木津川市役所 市民部 まち美化推進課
TEL:0774-75-1215(ダイヤルイン) FAX:0774-72-3900 Mail:machibika@city.kizugawa.lg.jp

※この「MOTTAINAI便り」は、循環型社会推進事業の一環として、ごみの「減量」・「再資源化」につながる身近な情報などを隔月で市民の皆さんにお知らせする情報紙です。不要になりましたら、「雑がみ」として古紙回収にお出しいただき、リサイクルにご協力くださいますようお願いいたします。